

令和6年度

第5回 ラポール菅生
運営推進会議

令和7年1月30日(木)
株式会社ヒューマンケアー
ラポール菅生

ラポール菅生 運営理念
 ～あなたらしく過ごせる家～

- ① 清潔で居心地の良い空間
- ② 明るい笑顔と親切な心
- ③ その人らしく自由に

1. 運営状況報告

(令和6年1月29日現在)

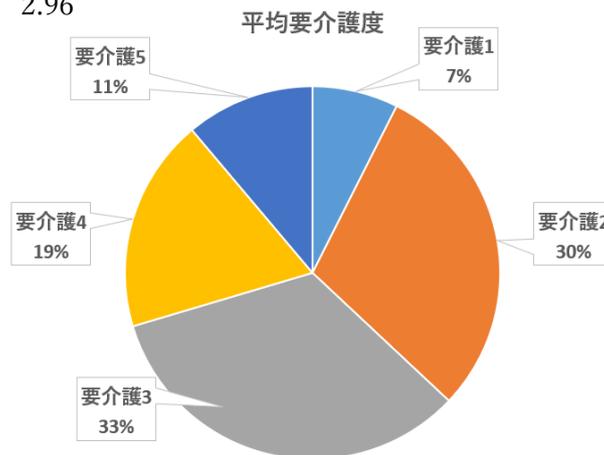
●入居者数 (定員 27名)

1階 ユニット	9名
2階 ユニット	9名
3階 ユニット	9名
合計	27名

●男女比

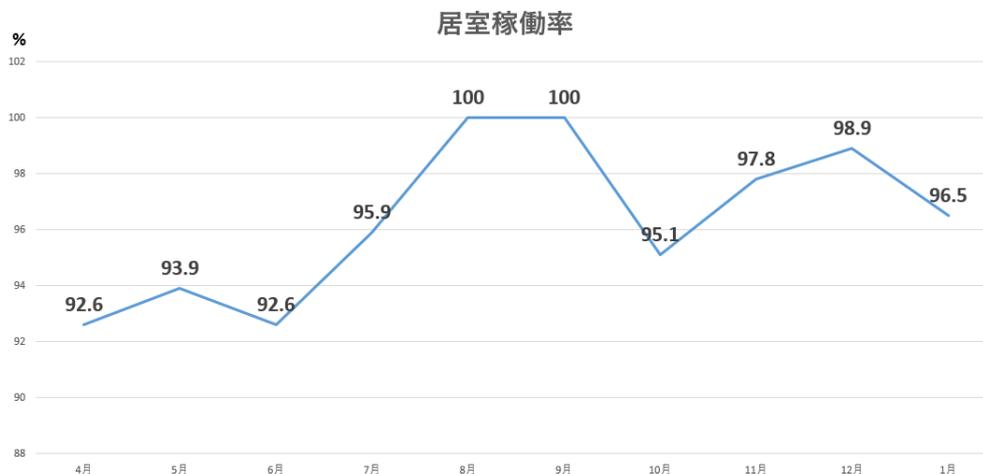
男性	4名
女性	23名

●平均要介護度 : 2.96



● 平均年齢 : 88.8歳

● 居室稼働率 : 96.5%



(1) 12月末から1名様が入院中ですが満床（27床）を継続しています。

令和6年度	入居者（新規）	退去者
12月・1月	0名	0名

●職員配置 26名・・・施設長含まず。

ユニット	正社員	パート	嘱託	派遣
1階	2名	4名	1名	1名
2階	0名	9名		
3階	0名	9名		
合計	2名	22名	1名	1名

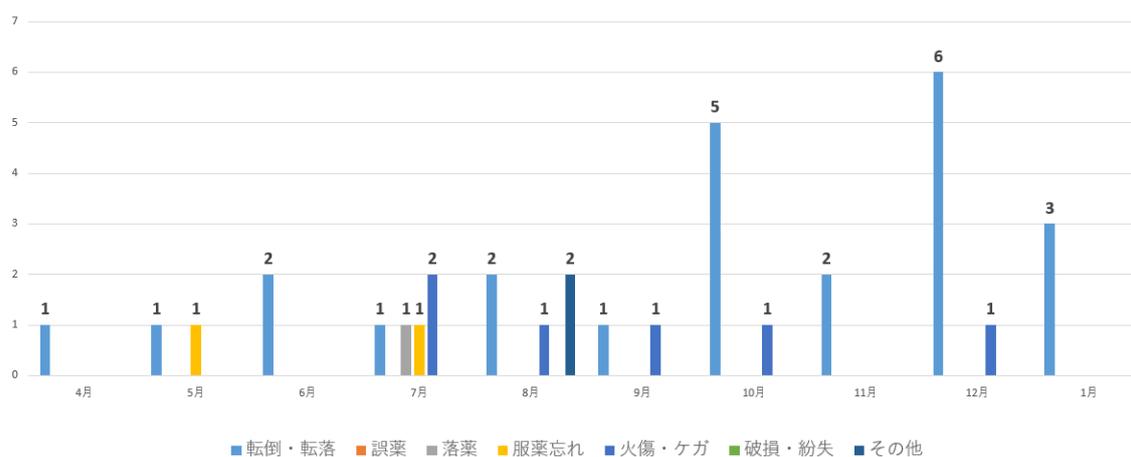
●入退職者

令和6年度	入職者	退職者
12月・1月	1名	1名

- (1) 12月にユニット2にパート職員1名を雇い入れました。
- (2) 12月に夜勤職員1名を雇い入れましたが健康状態悪化により就労継続不可となり即日退職しています。

2. 事故報告

月別事故件数



(1) トピック

転倒事故が目立っています。軽い尻もち等の軽微なものから中には出血を伴うケガに繋がっているケースもあります。今まで月内に転倒事故が多い場合、同じ入居者様が複数回転倒されているケースが目立っていましたが、12月から1月にかけては複数の利用者様が転倒されています。毎事故の原因を振り返っていますが、意識消失が起きやすい既往がある方、精神状態が落ち着かない方、身体能力が低下しているなど、入居者様は常にリスクを抱えている状態です。介護士要因で多いのは、いつもはこの対応で大丈夫だった、予測がつかなかった、見守りの目を外す時にお互いに声をかけなかった、ということです。環境要因としては、暗がりであった、物が邪魔だったということは少なく、他者の介助中で見守れる状態になかったということが圧倒的に多いです。

最近の転倒事故の増加を受け、改めて訪問看護、協力医療機関のたま日吉台病院と連携の確認をおこなっています。例えば夜間帯の事故で頭部打撲があった場合、明らかな異常がみられない場合は翌日の朝に医師に連絡をおこなう等、詳細な対応方法、連絡ルートを定めています。事故防止は勿論、早期発見、適切な対応に努めて参ります。

3. 行事報告

(1) 令和6年度 実績

月	行事名	内容・目的
12月	クリスマス会 クリスマスランチ 行事食	日々の生活に少しでも楽しさと喜びを感じて頂く。 共に過ごす時間を笑顔溢れるものとして、職員も入居者も共に楽しみ、ホーム（施設）の絆を深める。
今年もクリスマスの時期がやってきました。ラポール菅生には毎年違うサンタクロースが来ては皆様に元気とささやかなプレゼントを送っています。今年は入居者様もサンタとトナカイの列に加わって一人も残すことなく全ての方に、元気を振り撒いて下さいました。楽しいイベントで心を満たしていただいた後は、美味しいお食事でお腹も満たしていただきました。こうして笑顔で過ごす時間を共にすることで絆が結ばれていくのだと実感できるイベントでした。		

月	行事名	内容・目的
1月	初詣 おせち作り おせち料理行事食	神社仏閣へお参りに行く、おせち作りをおこなう。 伝統的な風習を大切にすることで生活の継続を実感していただく。正月行事を通して季節感を感じていただく。

身代わり不動尊まで初詣に出かけてきました。少しずつ車椅子を利用する方が増えて来ている中でも、お堂までのアクセスが良いので利用させていただいております。皆様何をお願いされたのか…
「健康」と言われる方が多かったです。職員と入居者様で共同して料理したおせちを作り、お重に詰めて、美味しく楽しく新年をお祝いしました。春の七草を食べる時期には2食目のおせちを提供、美味しい物は何度食べても飽きは来ないようです。



4. その他

1) 食材業者の変更

ラポール菅生では外注業者が調理した食材を湯煎で温めて提供しています。管理栄養士が献立作成しているので美味しさと栄養バランスが整ったお食事をお楽しみいただいております。ラポール菅生も開所から3年以上が経過して、食事内容について“飽き”も出てくるようになりました。そこで、入居者様に一層お食事を楽しんでいただけるように、食材業者の見直しをおこない、1月20日（月）ご提供の献立から食材業者が変更になっています。

※1月29日現在、入居者様並びにご家族様にご負担いただく食費に変更はございません。

2) 川崎市相談員派遣事業

1月27日（火）第二回目

介護相談員（川崎市委託職員）が施設に訪されユニット1の入居者から、生活に関する悩み等をヒアリングされました。顔馴染みのないことに加えて、認知症状もあるため会話が繋がらない場面も見受けられましたが、職員以外の方とも交流する貴重な時間となりました。施設へのフィードバックでは、入居時に全介助を要していた方が、今では杖歩行ができるま

で改善がみられることについて、専門のリハビリ職もない環境で素晴らしいという言葉をいただきました。次回は2月18日（火）に第三回目が予定されています。

5. 次回運営推進会議予定

令和6年度 第6回を3月後半開催の予定で調整させていただきたく思います。

会議は欠席者多数の場合や、感染症の流行状況、社会情勢によっては変更となる場合がございます。その際にはあらためてご連絡致します。

運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

1. 基本情報

事業所名	ラポール菅生		
サービス種別	認知症対応型共同生活介護		
所在地	神奈川県川崎市宮前区菅生6-33-17		
担当者	岩崎林太郎	連絡先	044-872-8488
運営法人	株式会社ヒューマンケアー		

2. 開催日時・場所

日時	令和7年1月30日10時30分～11時30分	場所	ラポール菅生 地域交流スペース
----	------------------------	----	-----------------

3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
佐野健二	事業所職員	介護事業部課長
岩崎林太郎	事業所職員	施設長
臼井克典 様	利用者又は利用者の家族	利用者家族
浜かおり 様	利用者又は利用者の家族	利用者家族

4. 活動状況報告

別紙(会議レジュメ)のとおり

(裏面あり)

5. 活動状況に関する評価・意見・要望

浜様

1.行事報告について

同じことの繰り返しの毎日で、こういった行事を毎月行って下さっていることに感謝しています。

2.その他

・家族から施設への申し送りについて

外部に受診に行ってきた内容の報告等をどなたにお伝えすればよいのか迷う時があります。ユニットの職員さんは忙しいだろうな、山口さん(訪問看護師)に直接お電話するのもどうなんだろうと、ちょっと気を遣ってしまって。どうすればよいでしょうか。

・介護士求人について

介護の仕事は大変そう、時間を取られるというイメージがあります。その点、50代、60代の人たちは子育ても落ち着き、意外と時間もあって何かしたい役立ちたいと思っている人が多いです。資格要件もあって簡単ではないのですが、そういう人たちが働きやすい環境を整えることも職員を集めるために必要なのではないのでしょうか。

臼井様

1.その他

・災害時備蓄品について

先日のニュースで政府が備蓄米を放出するという事が話題になっていましたが、ラポール管生の災害備蓄はどうでしょうか。私も大型台風の際に実際に母を避難所に避難させたことがあります。そこでの体験から言えることですが、備蓄がしっかりあることで災害時でも精神的に余裕が生まれてきます。備蓄はしっかりとしておきましょうということをお伝えしたいと思います。

・介護士求人について

施設にどのような働き方のニーズがあるのか詳しくはわかりませんが、今の若い人たちは自分の生活を削ることを敬遠しています。空いた時間とか、短い時間だけとか、今の主流になってきていますよね。

佐野

1.その他

・訪問看護について

今までラポール管生の看護体制は2か所の訪問看護ステーションを併用してきました。その内の1事業所、当方人が運営している訪問看護ステーションよろこび初山の運営について、この3月で休止となります。入居者の皆様に影響がでないよう、今まで主に夜間帯のサポートを依頼していた訪問看護ステーションヴィラージュ虹ヶ丘に、日中のサポートについても担ってもらう方向で検討しております。

6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

1.家族から施設への申し送りについて

気を遣わせてしまって申し訳ありませんでした。受診等の内容を施設へ申し送り頂く際の窓口について、基本的には施設長の岩崎にいただければと思いますが、毎回ご対応できるとも限りません。よってユニットの職員に伝え得て頂く形を取っています。どの職員にお伝えいただいても施設長、訪問看護師にまで情報は伝達されていますのでお気兼ねなく申し送りいただければと思います。

また、LINEで受診内容を送付頂く形も併用してご活用ください。職員は各勤務帯の出勤時にLINEのメッセージ確認をおこなうようにしております。ややメッセージのご返信までにタイムラグが生じることがありご心配をおかけしておりますが、申し送り内容の既読後には確認の旨のご返信を致します。

2.介護士求人について

ラポール管生の引き続きの課題は介護士の確保です。貴重なご意見ありがとうございます。

多様な人材、多様な働き方に対応していかなければいけないと思っております。

施設側の定めたシフト枠や業務フローを固持するのではなく、タスクを細分化して、経験が少ない、短時間しか働けない、その様な人材にも任せることの出来る仕事をみつけることで、ご意見を頂いたようなニーズを持つ方々とマッチングすることが出来るのかもしれないと考えております。

3.備蓄品について

災害備蓄品については食料、水、物資についてそれぞれ揃えています。

食料や水については入居者数+職員+余剰分と試算して1食40人分 3日分 備蓄しております。

近年の石川県の震災等では水道の復旧までに相当な時間を要していました。

3日分だけでは不足するかもしれません、食料や水の備蓄について定期的に内容の見直しに努めて参ります。

7. 地域からの情報提供

特になし

8. その他特記事項

蔵敷自治会長 森川様 やむを得ないご事情のためご欠席
地域包括支援センター 足立様 日程調整がつかないためご欠席

次回 運営推進会議予定
・令和7年3月28日(金)10:30予定